

尼崎市芦原公園市民プール再整備等に係る サウンディング型市場調査の結果について

尼崎市が所管する芦原公園市民プールについては、施設の老朽化状況を踏まえ、市民プールの再整備等について検討を進めております。

再整備等にあたり、民間活力の導入も見据えた施設の整備及び維持管理運営に関する適正な手法について検討を進めるため、この度、複数の民間事業者の方々と意見交換を行いましたので、次のとおり概要を公表します。

(1) 調査概要

4 グループ(計 9 社)から参加申込をいただき、意見交換を行いました。

(2) サウンディング型市場調査 参加業種

参加事業者	
建設関連事業者	4 社
維持管理事業者	2 社
設計事業者	1 社
運営事業者	1 社
マネジメント事業者	1 社
合計	9 社

(3) 主な意見

民間事業者から得られた主な意見は以下のとおりです。

① 芦原公園全体の利活用について
・立地的に駐車場は必要である。 ・周辺が住宅地や学校であるので、地域住民が気軽に利用できるスポーツ施設や健康増進施設は可能性がある。 ・整備施設としては、屋内プールにトレーニングジム、フィットネスなどを併設した施設やフットサル場などのスポーツ施設が考えられる。
② ①を実現する上での官民連携手法について
・Park-PFI 事業など民間が独立採算で施設を設置管理する事業手法は困難である。 ・公共が設計・建設・運営に係る資金を負担する BT0 方式や DB0 方式により、維持管理運営を民間が担うことは可能である。